

日野学園フェス 初開催!

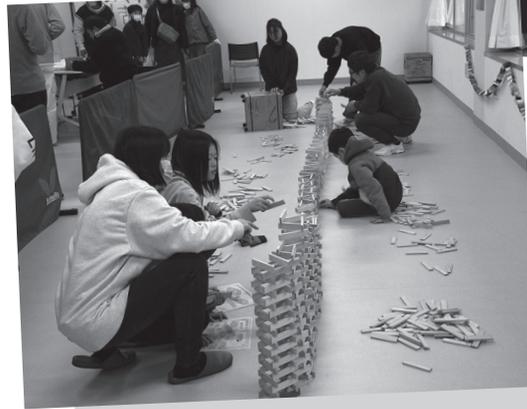
12月8日、日野学園で、「日野学園フェス」が開催されました。「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」の取り組みの一環として、地域学校協働本部を構成する団体と日野学園の児童生徒が企画・運営を行ったものです。

ニュースポーツ体験や高齢者疑似体験コーナーなど、趣向を凝らしたさまざまな体験ブースが出店し、大賑わいのイベントとなりました。

日野学園 PTA
カプラで遊ぼう!



日野町スポーツ推進委員会
ニュースポーツ体験



男女共同参画推進会議の
男女共同参画カルタ

日野町社会福祉協議会・
ひのボランティアネットワーク
高齢者疑似体験コーナー・
訪問活動紹介



日野町図書館
絵本の読み聞かせ・
工作コーナー



ひののんファーム
ミツロウのスキン
クリーム作り



日野町青少年育成会
ギネスにチャレンジ!



自らの体験をもとに語る丹野さん

12月1日、町文化センターで、映画「オレンジ・ランプ」の上映会が開かれました。

同映画は、39歳で若年性認知症と診断された男性とその妻の9年間を描いた、実話をもとにした作品です。会場には約200人が来場し、真剣に鑑賞する姿が見られました。

上映会の後は、作品のモデルとなった丹野智文さんが講演を行いました。丹野さんは、「認知症の方には、成功体験で終わらせてあげてほしい。失敗してもいい。その後本人がどう工夫するか考えることが大切」と語りました。

認知症でも安心して暮らせる社会を
認知症普及啓発映画「オレンジ・ランプ」上映会



開運を願い多くの人を訪れた金持神社

年が明け、今年一年の無病息災などを願い、町内各地の神社で初もうでにかけける人の姿が見られました。

毎年多くの参拝者が訪れる金持神社では、12月31日（大みそか）の深夜から、町内をはじめ県内外から参拝者が訪れました。

金持神社の元旦から1月3日にかけての人は約15,600人。多くの人でにぎわい、参拝者は家族の無病息災や金運・開運成就など、さまざまな願いごとをしていました。札所では、スタッフらが「良い年になりますように」と、温かい言葉をかける様子が見られました。

願いを込めて、手を合わせー。
町内各地で年越し・初もうで



▲役目を終えた約1,000体のひな人形たち



▲福よせ雛オリジナル応援ソングに合わせてダンス

福よせ雛に感謝を。長い間、ありがとう。
福よせ雛感謝祭

12月5日、山村開発センターで、役目を終えた福よせ雛とお別れをする「福よせ雛感謝祭」(伯耆の国・出雲街道根雨宿「福よせ雛」実行委員会主催)が開かれました。

飾られなくなったひな人形をユニークに飾り付け展示し、おひな様の「移住生活」をお披露目している同プロジェクト。開始から6年が経ち、役場や町内の観光施設などに展示してきたひな人形のうち、衣装の色あせ

などで一線を退くひな人形に感謝の気持ちを伝えようと、今回のお別れ会が実施されました。

当日は、埴田町長をはじめ、福よせ雛の関係者やファンが集まり献花を行い、ひな人形を供養。また、町のPRに貢献した福よせ雛の功績に対し、感謝状が贈られました。

最後は、福よせ雛のオリジナル応援ソングに合わせて関係者全員でダンスを披露し、ひな人形たちを明るく送り出しました。